

令和5年 第2回教育委員会会議録

令和5年2月21日（火）

甲州市教育委員会

第2回教育委員会 会議録

日 時 令和5年2月21日(火) (午前9時30分から)

場 所 甲州市役所 第一会議室

一 出席した委員は次のとおりである。

教 育 長	小 林 俊 彦	職 務 代 理	永 田 清 一
委 員	加 藤 幸 夫	委 員	田 口 由 季

一 欠席した委員は次のとおりである。

委 員 依 田 智 子

一 出席した者は次のとおりである。

教育総務課長	雨 宮 邦 彦	教育総務課L	廣 瀬 剛
教育総務課L	金 澤 祐 子	生涯学習課長	飯 島 泉
生涯学習課L	森 一 幸	指 導 主 事	那 須 栄 樹
指 導 主 事	岩 下 和 子	教育総務課L	高 石 宏 満
事 務 担 当	望 月 仁 美		

一 欠席した者は次のとおりである。

(なし)

一 会議に付された案件は次のとおりである。

日程第1 教育長諸般の報告について

日程第2 報告第1号 甲州市学校給食費無償化アンケート調査結果について

日程第3 令和4年度市立小中学校卒業式等の対応について

教育長

ただいまから、令和5年第2回教育委員会を開催いたします。

本日は依田議員が欠席されておりますが、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第3項に規定する定足数に達しておりますので、本会議は有効に成立しております。本日の会議録署名委員に加藤委員を指名いたします。

それでは、議事日程に基づき、これより日程に入ります。

私のほうから、報告をさせていただきます。お手元にお配りしてあります、諸般の報告のとおりであります。本件についてご質問、ご意見等ございませんか。

「なし」の声

教育長

それでは、日程第1については、以上で終わらせていただきます。

日程第2 報告第1号 甲州市学校給食費無償化アンケート調査結果について、学校給食担当Lから報告をお願いします。

学校給食担当L

よろしく申し上げます。お手元に「甲州市学校給食費無償化アンケート調査報告書」を配布しておりますので、まず1ページ目をご覧ください。こちらの調査は給食費を無償化して2年目となり、2回目のアンケートとなります。昨年度は対象者を小中学校の全保護者で行いましたが、今年度は対象者を絞りまして、初めて給食を食べる小学1年生、中学校に進級して学校が変わった中学1年生の保護者の方を対象に行いました。調査の目的としましては、給食費の無償化についての保護者の意見を、今後の学校給食のあり方や教育施策等についての基礎資料等に役立てることを目的として実施しました。調査の方法は、令和4年11月に学校を通してアンケートを行いました。調査の回収状況は、全体の回収率95%となりました。ここからは調査の内容について説明いたします。問1、現在、甲州市の小中学校に在籍しているお子様は何名ですか。についてですが、こちらの表のとおりになります。2ページに移りまして、問2、保護者が負担する学校給食費が無償化されたことにより、学校給食費として支払うことがなくなったお金を何に優先して使っていますか。について、回答のまとめとしまして、物価の高騰の影響か、小中学校ともに食費など家庭の生活費に使っているという回答割合が前年に比較して、小学生で5.5ポイント、中学生で2ポイント高くなっています。また、小学生は習い事など教育を受ける機会が3.5ポイント、中学生は成長に合わせた学用品や部活動の用具等の購入が3.4ポイント昨年より増加しています。総合的にみると、「学用品等の購入」、「子どもの習い事の費用」、「子どものための貯蓄」を合わせると約6割となり、給食費が無償化になったお金は、子どものために優先して使われたことが伺えます。続きまして、問3、ご家庭で、お子さんに学校給食費の無償化について、教えたことがありますか。こちらの回答のまとめとしまして、回答割合が高かったものは、小学生では「教えたことはない」が55%、中学生では「教えたことがある」が63.4%となっています。子どもに教えた内容については、「他の市ではやっていないこと」、「市民の税金で子どもが健やかに成長するよう支援してもらっていること」、「感謝の気持ちを持って残さないように食べること」等の意見が多く、これから教えたいという方も同様のことを話していきたいと記載されておりました。問4、学校給食法では、学校給食について「成長期にある児童生徒の心身の発達に資するもの」としてありますが、学校給食が果たす役割のうち、最も重要だと思えるものはどれですか、については、「栄養バランスの取れた適切な食事の提供」と回答した保護者が、小学生で96%、中学生で88.5%と最も多くありました。自由記載された内容を見ますと、家では偏りがちである食事でも給食はバランスの取れた内容であり、友達と楽しく食べることで嫌いな食材も食べることが出来るという意見が多くありました。また、

旬・地域の食材・形状等々色々あることを学べる機会としてもありがたいという意見もありました。問5、学校給食費無償化について、あなたのお考えに最も近いものを次の中から1つだけお答えください。こちらのまとめとしまして、小学生・中学生の保護者とも「今後も継続を望む」が最も多く、いずれも約9割を占めています。一部変更あるいは廃止を望むと回答した中には、「物価が高騰しているので、一部保護者が負担してもいいのではないか」、「親が負担できるところは負担して、その分教員の数を増やしたり学校へ行けない子、勉強が苦手な子のサポートに使って欲しい」、「無償化はありがたいが、子どもの将来の負担も気になる。子どもの未来のために今負担できるものはしたい」、「継続を可能とするために所得に応じた負担を検討していいのではないか」という意見もありました。また、「各家庭で通学している子どもの数は違っても皆が平等に思えるよう、給食費を半額負担してもいいので学校施設整備等にお金を使ってもらいたい」とい等の意見もありました。続きまして問6、ご家庭内で給食の話（好きなメニュー、苦手なメニュー、残さず食べた等）をすることがあると思いますが、学校給食に対してどのような要望がありますか。こちらのまとめとしまして、「献立の工夫している所を知りたい」と回答した方が、小学校保護者の58.5%、中学校保護者の55.9%と最も多くなっております。次いで「学校及び給食センターで試食会があれば参加したい」が続いており、小学校の保護者については、45.5%が希望していることが分かりました。その他の意見では、「子どもに人気のレシピを知りたい」、「誰がどのように作っているのか子どもたちに見せて欲しい」、「地域でとれる野菜や果物、肉類をなるべく多く使っていただきたい」等の記載が多くみられ、給食が家庭での食生活や食育等へのつながりが期待されていることも伺えました。少数のご意見ではありますが、「量が多いあるいは少ない」、「給食が冷たい」等の記載も見られました。記載の内容を全体的に見ると、食材・給食の料・味付け・調理方法等幅広い意見の記載が見られました。また、昨年度のアンケートでも「献立のレシピを知りたい」というご意見が多くありましたので、今年度は毎月の献立表に、ご家庭で作っていただきたい献立のレシピを載せました。今年度のアンケートの結果を見ましても、レシピを知りたいというご意見は多くありましたので、来年度も継続していきます。また、来年度は学校給食のことを保護者、市民の皆様にご覧いただく場として、市のホームページにも子どもたちが食べている給食のレシピを載せていきたいと考えております。最後に調査結果まとめといたしまして、今回のアンケートの結果では、約9割の保護者が給食費無償化について「今後も継続を望む」と回答し、これは昨年度と同様の結果でありました。寄せられた回答の中からも給食費無償化により給食費への支出が減った分は教育費等にかけていることも分かりました。しかし、最近の物価の急激な上昇により食費など家庭の生活費に使われている割合も増えている現状であります。また、学校給食の重要な役割を「栄養バランスのとれた適切な食事の提供」と回答する保護者が多く、子どもの健やかな成長・発達に給食の担う役割が大きいことが伺えます。今後、アンケートで得られた結果をもとに食育活動の一環としてのバランスや食事量の指導、地産地消の推進等の普及に努め、安心・安全でより質の高い給食の提供を推進して参りたいと思います。以上、報告になります。

教育長 ありがとうございます。それでは、学校給食担当より甲州市学校給食費無償化アンケート調査結果について説明がございましたが、委員の皆様方からご質問、ご意見等ございますか。

永田職務代理者 はい。

教育長 永田職務代理者をお願いします。

永田職務代理者 ちょっと聞いた話なんですけど、給食はクラスの人数に合わせた量が用意されるじゃないです

か。某中学校で、ある日欠席者が多くて、給食がたくさん余ってしまった。それで、子ども達がどうしたかといいますと、これをこのまま戻してダメにするのはしのびない、ちょっと皆で食べようよ。といつも以上に食べたんだそうです。子ども達が食、給食に対する重要性を感じてくれていると思ひまして、中学生の発想に感心しました。それから、ご家庭はとても助かりますよね。栄養バランスなんて簡単に口では言えますけど、プロがきちっと計算して、裏付けがあつてそのメニューが出てくるわけですから、そういうことも全く心配なく子ども達は享受しているわけです。このアンケートでも親御さんの有難いという声が多いじゃないですか。多くの場合、学校給食の意義についてはご理解いただけていると思ひましたので、こういったアンケートを基にして、より向上していただければ有難いと思ひます。

教育長

ありがとうございました。他に何かございますか。

加藤委員

はい。

教育長

加藤委員お願いします。

加藤委員

細かなアンケートの報告、ありがとうございました。その中でも、子どもの健やかな成長のために、給食を中心とした食育の果たす役割の大きさというのを親御さんも教育施策に取り組む側と同様に考えているんだな、良いことだなと思ひました。給食をそういう中で実施が出来ているということで、今後も継続していってもらいたいということと、もうひとつは、物価高でこういう施策が家庭の食費などに還元されるということも当然だと思ひます。そういうことに繋がるということは、逆に考えると、子育て世代が安心して生活できるように応援しているということになり、大げさに言えば少子化対策として家庭に配慮できているという事実も認められると思ひますので、非常に素晴らしい取り組みだと思ひます。

教育長

ありがとうございました。田口委員いかがですか。

田口委員

はい。去年まで下の子が中学生でしたので、1年間無償化と言う事を経験させていただきました。経済的には年間5万円以上助かりました。その時は家庭でも、無償化ということは皆様からお金をいただいて、有難く体に入れるんだよという形で話をしました。このアンケートの結果でも中学生では6割ちょっとの方がお子さんにお話しされているんですけど、小学生になると、低学年のうちはまだ理解しにくいのかなということで低いのだと感ずるのですが、きっと学校の中でも担任の先生が皆さんの善意ですよということを話してくれていると思うので、周りにいる大人が自分達を支えてくれているんだということが浸透していければ、いいかなと思ひています。保護者の方の「有難いけど、自分達も負担が出来れば他の事にもお金が使えるのではないか」というお気持ちも凄く有難いなと思ひます。このアンケートの結果を見ると子ども達のことを皆が大事に思っているということが分かります。以上です。

教育長

ありがとうございます。このアンケート結果は保護者の方に公表しますか？

給食担当L

はい。この内容で保護者の方に配布します。

教育長

委員の皆様方は肯定的なお話をしてくださって、有難いのですが、例えば問5のところ、9割の方は今後も学校給食費無償化の継続を望むという結果となっている中、一部変更あるいは廃止を望むとした方の回答が多く掲載されているので、印象として9割の肯定的な意見が霞んでしまうように感ずるのですが、9割もの方々が有難いと感じてくれているので、そちらを強調するべきだと思ひます。この給食費無償化は、甲州市に移住したいな、少子高齢化の中でいい取り組みだと思ひ中の1つになると思ひますよね。1割の方のおっしゃっている気持ちも分かるし、有難いと思ひのですが、9割の肯定的な意見を出していけるよう、出し方を考えていただければと思ひます。

田口委員 あ の、この給食費の5万円、6万円というのは皆様の善意で無償化になっていますが、小中学生が家にICT端末を持ち帰った際に家庭で負担する通信費が、ちょうど年間通すと給食費と同じくらいの金額になったので、上手い事やったださっているなどその時思いました。

永田職務代理者 はい。ICT端末を使ったGIGAスクール構想を本格的に軌道に乗せるためにはご家庭の協力も絶対に外せないということですよね。そうすると、単に給食費を無償化しているのではなく、将来の教育の基盤を作ることに繋がっていると考えられるのではないですかね。

教育長 ありがとうございます。他に何かご意見等ございますか。

「なし」の声

教育長 無いようですので、次の議題に移ります。

それでは、日程第3 令和4年度市立小中学校卒業式等の対応について、教育総務課長説明をお願いします。

教育総務課長 それでは、私の方から卒業式、入学式の参列者についてお伝えいたします。参列者一覧表をご覧ください。小学校卒業式が3月22日、中学校卒業式が3月9日でございます。年度が替わりまして、入学式ですが、小学校が4月7日、中学校が4月6日でございますので、よろしくお伝えいたします。開式時間は記載されている通りでございますが、詳細については各学校からの招待状でご確認ください。以上になりますが、この後、卒業式等に関するマスクの取扱いに関する基本的な考え方について、教育総務課リーダーよりお話をさせていただきます。

教育総務課 L それでは、私の方から卒業式におけるマスクの取扱いについて説明させていただきます。お手元の教保第2644号 令和5年2月13日付けの各市町村（組合）教育委員会宛ての山梨県教育委員会教育長からの通知をご覧ください。卒業式におけるマスクの基本的な取扱いに関しましては、「令和5年2月10日付けで、文部科学省初等中等教育局長から別添のとおり通知がありました。その中では、卒業式の教育的意義を考慮し、児童生徒及び教職員は、式典全体を通じてマスクを着用せずに出席することを基本とした上で、実施に当たっての基本的な方針が示されており、この方針に基づき、県としても貴管内の学校への周知をお願いします。また、県立学校においても同様の通知を発出し、卒業式の実施については、本通知による考え方に基づき対応することを申し添えます。」という形で通知が出ております。3枚目をご覧ください。別添、「卒業式におけるマスクの取扱い等について」ということで、前段の文章の後の「1 基本的な考え方として、児童生徒及び教職員については、入退場、式辞・祝辞等、卒業証書授与、送辞・答辞の場面など、式典全体を通じてマスクを外すことを基本とする。来賓や保護者等はマスクを着用するとともに、座席間に触れ合わない程度の距離を確保した上で、参加人数の制限は不要。としております。2 入退場は、児童生徒の入退場時は、マスクを外して差し支えありません。3 式辞等につきましては、壇上での校長等による祝辞、開式・閉式の辞等の時は、児童生徒との十分な身体的距離が確保されていることから、児童生徒はマスクを外して差し支えありません。壇上で式辞や祝辞等を述べる校長や来賓等も、周囲の者と十分な身体的距離が確保できることから、マスクを外して差し支えありません。」となっております。その後、卒業証書授与、送辞・答辞、裏面に移りまして、国歌・校歌等の斉唱、合唱等という形でその都度の場面におけるマスクの着用について国の方から方針が出ております。その中で、2枚目をご覧になっていただき、こちらの4行目から、「オミクロン株とは大きく病原性が異なる変異種が出現するなどの特段の事情が生じない限り、5月8日から『新型インフルエンザ等感染症』に該当しないものとし、5類感染症

に位置付ける。マスクについては、屋内では基本的にマスクの着用を推奨するとしている現在の取扱いを改め、行政が一律にルールとして求めるのではなく、個人の主体的な選択を尊重し、着用は個人の判断に委ねることを基本として検討する。マスクの取扱いの検討に関しては感染状況等も踏まえて行い、今後早期に見直し時期も含めその結果を示す。その際、子どもに関して発育・発達の妨げにならないよう配慮が必要であるとの指摘があることに留意する。とあります。そして、裏面をお願いします。今回の通知につきましては、新型コロナウイルス感染症対策本部における『マスク着用の考え方の見直し等について』ということで、卒業式を対象としており、『4月1日より前に実施される卒業式におけるマスクの着用については、卒業式の教育的意義を考慮し、児童生徒等はマスクを着用せず出席することを基本とし、その際の考え方を示す』とされており、基本的な方針についても同趣旨の記載が盛り込まれたところですが、現段階においては、卒業式におけるマスクの取扱いのみということで、通常の学校生活については、これまで通りとなっております。また、現在ニュース等では3月13日以降で個人のマスクの取扱いについて新たな方針を示すと報じられておりますが、同ページ3段目にありますとおり、小中学校におきましては、「4月1日以降の新学期におけるマスクの着用の考え方について」とありますように、社会全体の流れと学校生活でのマスクの取扱いについて、期間のずれが生じることが想定されます。今後、取扱いについても状況を見ながら、各学校と連携を取ってマスクの着用については方向性を示していきたいと考えております。各学校から卒業式におきまして、委員の皆様へ通知がいくと思いますが、マスクの着用については、基本的にこのような考えとなっております。一部、式辞等の場合、壇上でマスクを外す、パーテーションを使う等、各学校で具体的に個別のお願いがあるかと思いますが、それに則った形でご対応をしていただけますよう、お願い申し上げます。私の方からは以上です。

教育長

それでは、説明がありました。まずは日程について何かございますか。

「なし」の声

教育長

よろしいですか。では、マスクの取扱いについては何かございますか。

永田職務代理者

当日、少し早めに行って、校長先生や教頭先生に指示をいただくというのが良いかと思うのですが。

教育総務課 L

本日この後、参列者の一覧表とマスクの取扱いに関する通知を出しますので、その際に改めて、具体的な事に関しては、当日委員の皆様と打ち合わせをしていただくよう依頼をさせていただきます。

永田職務代理者

よろしくをお願いします。

教育長

他、いかがでしょうか。

「なし」の声

教育長

よろしいですか。ありがとうございます。令和4年度市立小中学校卒業式等の対応について、委員の皆様にはよろしくお願ひいたします。

それでは、次回 3月教育委員会は3月28日午後2時00分から開催したいと思いますが、よろしいでしょうか。

「はい」の声

教育長

それでは、次回 3月教育委員会は3月28日午後2時00分から開催予定といたします。

以上で本日の日程すべてを終了いたします。どうもありがとうございました。